



いちよう

山形市立第四小学校
校長 鈴木 一 尋
<児童数 213名>

〒990-0055 山形市相生町4番37号 TEL 623-6019 FAX 633-9321

令和元年度いちよう大運動会

競技 赤組 500 白組 456

応援 赤組 298 白組 294

赤組完全優勝

気温33度。熱中症も心配しての運動会となりました。可能な限りテント内で応援する、ミストシャワーを両軍の間に設置し、適宜浴びるなどしました。また、暑さのピークを迎える前に、運動会が終わるよう進行を早めました。結果、暑さによる体の不調を訴える子どももなく無事に運動会を終了することができました。

保護者の皆様、地域の皆様には、朝早くからご声援をいただき、子どもたちの大きな励みとなりました。ありがとうございました。

【閉会式の校長の講評より（抜粋）】

赤組、優勝、応援賞おめでとう。勝負には勝ちと負けがあります。今日は両方とも赤組が勝ちましたが、白組もとても頑張りました。今日の運動会で発見した「すべての力を出し切る」姿をいくつかお話しします。

- ① 個人走。手を振る、膝をあげる、歯を食いしばるなど必死にすべての力を出し切る姿が見えました。この学校はカーブを走ります。カーブは難しい。グラウンドキーパーの毎日の手入れのお蔭で、誰もカーブで転ぶことなく、全力で走ることができました。1年生もいい走りをしていました。
- ② 団体競技。一つのタイヤにしがみつき、全員で力を出し切る姿がありました。
- ③ リレー。少しでも早く渡したい。手をいっぱい伸ばす姿がありました。
- ④ 応援。大きな声、必死の顔に全力が伝わってきました。



- ⑤ 閉会式の組頭あいさつ。両軍組頭の思いが全員に伝わりました。いい言葉でした。



この運動会を作り上げたのは、第四小学校213名みなさんのがんばりです。その中でも6年生の大きな力があります。実行委員、応援団、各係のリーダーとしてよく仕事をしました。先頭に立つ難しさ、苦しさ、そして、喜びを感じたのではないかと思います。一緒に仕事をした5年生4年生に、四小の伝統の一つを引き継ぐことができました。どうもありがとう。

四小の3大行事、いちよう運動会が終わりました。ここで成長したこともう少しだったことを、いちよう兄弟体験学習、いちよう音楽会、さらには、毎日の生活に生かしていきましょう。今後の頑張りをよく見ていきます。

会場の皆様、最後まで応援ありがとうございました。奨学会の皆様、特に保体部の皆様、ご協力ありがとうございました。



優勝おめでとう

山四小いちよう野球クラブと山七小ブラックタイガースの合同チームが第24回月山杯野球大会において優勝しました。

